



令和4年度 消費生活相談状況

■相談の特徴  
相談件数は前年度と比べ83件増加しました。通信販売のうちインターネット通販が約1.4倍の315件にのぼっています。そのうち50歳以上の相談が186件あり、スマートフォンやタブレットの普及でネットが身近な存在になったことを反映しています。また、テレビショッピングで安いと案内していた商

販売購入形態	件数
通信販売	365
店舗購入	167
訪問販売	67
その他無店舗	25
電話勧誘販売	23
送りつけ	11
訪問購入	6
マルチ・マルチまがい	2

■センター利用状況  
相談件数：881件  
(苦情729件、問合せ145件、要望7件)  
申出方法：電話703件、来所178件  
被害救済額：18,345,765円(169件)が、センターの助言、あっせんを解決

品を電話で申し込み、断つたにも関わらず定期購入になっていたという相談も寄せられました。その他、値上げが顕著で暮らしを直撃した電気料金についての相談が前年の2倍となり、エステや脱毛サロン、スポーツジムや資格教室などの講座についての相談も増加しました。

内容	件数
詐欺メールや偽サイトなど	213
化粧品	70
携帯電話、モバイル通信	31
工事・修理建築関係	27
健康食品	25
不動産などの賃貸サービス	25
インターネット通信サービス	23
電気	20
携帯電話や関連品	19

相談内容の1位は詐欺メールや偽サイトなどです。携帯電話に大手宅配業者・銀行・クレジット不審なショートメッセージが届き、不当な請求を受けたり個人情報や写真共有SNSを利用中に現れた広告から申し込み商品が届かない、二セモノが届いたという相談です。ネット上での繋がりがりなので、相手の連絡先が多いため解決困難なケースが多いのですが、クレジットカードや電子マネーなど支払い手段によっては、返金してもらえ、場合もありますので、諦めずにセンターに相談してください。

困った時は、消費生活センターに相談してください。



韓国大邱広域市寿城区  
派遣職員レポート ~その①~

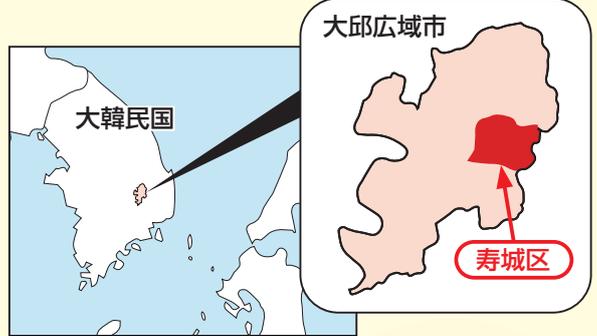
問合先 自治振興課



4月～10月の6ヵ月間、泉佐野市と友好関係にある韓国大邱（テグ）広域市寿城（スソン）区に研修生として派遣されている、自治振興課の神田と申します。今月号から11月号まで5回に渡り、寿城区での生活についてご紹介します。

寿城区について

寿城区の人口は42万人で、区の面積は76.54km<sup>2</sup>です。韓国南部に位置し、ソウル・釜山に継ぐ第3の都市「大邱」の中でも寿城区はグローバル教育、文化芸術、観光、医療の中心地です。ソウルからKTX（高速電車）で1時間50分の距離にあり、関西国際空港から大邱空港への直行便もあるので、とてもアクセスしやすいです。気候は年間を通して雨が少ないですが、デブリカ（テグ+アフリカを合わせたもの）という言葉があるほど、夏の暑さが有名です。



寿城区庁

現在の所属課

現在私は、「仕事経済課 海外協力係」に所属しています。係の仕事内容は海外友好都市との交流事業、企業の海外販路の開拓や韓国人学生の海外での就職支援などです。日本や中国、英語圏など、各自が担当している国や都市とやり取りを行っています。



韓方スクールに参加してきました

寿城区は、「韓方のまち」として知られています。区役所運営の「韓国伝統文化体育館」では、韓服を着ながら韓国の茶道体験や薬膳料理体験のような伝統文化が体験できます。私も5月に寿城区観光課主催の日本人向けの韓方スクールで、韓医師会の方から韓方、お茶、薬膳について教わりました。韓方をテーマにした日韓交流や、寿城区のウェルネスツアーを知ることができた貴重な経験でした。



韓方スクールに参加（後列中央が私です）